

# 今後の新学習指導要領の周知・広報活動について

資料9

昨年3月に改訂した小・中学校学習指導要領について、すべての学校での円滑な実施を図るため、その趣旨・内容の徹底や優れた事例の共有の場の提供などを行うとともに、本年3月に改訂した高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等について、あらゆる場面を活用して改訂の趣旨や内容の周知・徹底を図る。

## 【具体的施策】

### 説明会等の実施

#### 【小・中・高等学校】

指導事務主管部課長会議を開催（小・中・高等学校共通）（4月17日）

#### 小・中学校

- ・ 文部科学省主催で指導主事連絡協議会を開催（11月）

#### 高等学校

- ・ 文部科学省主催で中央説明会を開催（7月頃）
- ・ 都道府県教育委員会主催で地方説明会を開催（文部科学省から職員を派遣、会議費の一部を負担）（8月以降）
- ・ 文部科学省主催で指導主事連絡協議会を開催（12月）

#### 【特別支援学校】

特別支援教育担当者会議を開催（5月）

文部科学省主催で中央説明会を開催（本年1月に実施。平成21年度には、7月頃実施予定）

都道府県教育委員会主催で地方説明会を開催（文部科学省から職員派遣、会議費の一部を負担）（本年2月以降実施）

上記以外に、教育委員会、学校関係団体、私学団体等の要請に応じ適宜説明会等に職員を派遣。また、教科書発行者等に十分な説明の機会を確保。

### 教員に学習指導要領冊子の配布

#### 【高等学校・特別支援学校】

学習指導要領冊子について、A4判化（これまではA5判）、デザインを見やすくし、高等学校及び特別支援学校のすべての教員に対して配布（幼稚園、小・中学校については、昨年すべての教員に配布済み）

### 学習指導要領「解説」の作成・発行

#### 【高等学校・特別支援学校】

学習指導要領の記述の意味や解釈などを詳細に説明する「解説」を、文部科学省の著作として作成・出版

### その他

- ・ 文部科学省ホームページの「新しい学習指導要領」において、最新の情報を提供
- ・ 政府広報の活用、文部科学省広報誌・各種教育誌への寄稿等による周知

# 小・中学校新学習指導要領 これまでの周知・広報活動（平成20年度）

## 説明会等の実施

**新教育課程説明会(中央説明会)**【文部科学省主催・小中それぞれ全国3か所、各2日間】  
全体会で学習指導要領改訂の基本的な考え方等を説明した後、各教科等別に学習指導要領解説を用いて説明（国立大学附属学校、私立学校担当部局等からも参加）

- ・小学校(6月～7月) 会場:東京、兵庫、福岡 参加者数 約2,030人
- ・中学校(7月) " 約1,980人

**新教育課程説明会(地方説明会)**【都道府県教育委員会等主催・文部科学省共催】  
中央説明会の受講者が、各自治体において中央説明会での説明内容を伝達

- ・文部科学省から職員を派遣、経費の一部を負担
- ・本年2月までにすべての都道府県指定市で説明会を開催 参加者数 約13万1千人  
うち 36都道府県指定市に文部科学省から職員を派遣

**指導主事連絡協議会**【文部科学省主催・小中各1日】  
地方説明会での質問事項や来年度の教育課程の編成を見通した課題等について解説・討議

- ・小学校(12月1日):約900人 中学校(12月2日):約890人 計 約1,790人

## 要請に応じて各都道府県等に文部科学省職員を派遣し説明

- ・20年3月28日の小・中学校学習指導要領の公示以降、  
150箇所 約2万4千人以上に対し説明（平成21年3月9日現在）  
参考:19年11月から20年3月告示まで 85箇所 参加者数 約1万8千人

## 教員への学習指導要領冊子の配布

学習指導要領冊子について、A4判化(これまではA5判)、デザインを見やすくし、幼稚園・小学校・中学校等の全ての教員に対して配布(これまでは教員が各自購入) (7月)

## 学習指導要領「解説」の作成・出版

学習指導要領の記述の意味や解釈などを詳細に説明する「解説」を、各学校種、各教科等ごとに文部科学省の著作として作成・出版 (6月～7月)

## 教員向け「先行実施準備チェックリスト」の作成

校長会と連名で、先行実施に向けた準備チェックリストを作成し、各校長に対し、教員一人一人の先行実施に向けた最終チェックを依頼 (本年2月) 別紙

## 保護者向け広報

### 保護者向けパンフレット

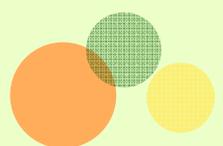
新学習指導要領等の趣旨を分かりやすくまとめた保護者向けパンフレットを作成し、幼稚園・小学校・中学校等のすべての保護者に対して配布(約1,250万部) (4月)

### 先行実施に向けた保護者向けピラ

本年4月からの先行実施についての保護者向けピラを作成し、PTAと連携して保護者への広報を図るとともに、教育委員会を通じて各学校での保護者への周知を依頼 (本年2月)  
別紙

## その他

文部科学省ホームページ内に新学習指導要領の専門ページを設け、最新の情報を提供  
政府広報の活用、文部科学省広報誌、各種教育誌への寄稿等による周知



各 小 学 校 長 様

## 新学習指導要領の先行実施に向けた準備チェックリスト

いよいよ4月から新学習指導要領の移行期間に入ります。各小学校ではすでに準備を進めておられることと思いますが、本年度中に貴校の先生方お一人お一人に最終チェックをしていただき、次年度に向けて万全の体制を整えてくださるようお願いいたします。

以下のようなチェックリストを作成しましたので御活用ください。

(平成21年2月 全国連合小学校長会・文部科学省)

新学習指導要領を読んだ。

新学習指導要領の解説を読んだ。

平成21年度からの移行期間中の各教科等における授業時数の増減を理解している。

平成21年度から算数、理科で追加される指導内容を理解している。

平成21年度に理科で新たに必要になる実験器具等、教材の準備を進めている。

平成21年度から全面実施される総則、道徳、総合的な学習の時間、特別活動の変更点を理解している。

移行期間中の社会・音楽(平成21年度から)、国語(平成22年度から)のそれぞれの移行措置の内容を理解している。

平成21年度から外国語活動を実施する場合、授業時数の設定や指導内容の検討などの準備を進めている。

平成21年度の指導計画を見直した。

新学習指導要領の趣旨・内容の理解を深めるため、以下の資料等も御活用ください。

- ・「生きる力」パンフレット(平成19年11月配付)
- ・平成20年1月中央教育審議会答申
- ・新しい学習指導要領ホームページ([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm))
- ・初中教育ニュース(文部科学省初等中等教育局メールマガジン)  
(<http://www.mext.go.jp/magazine/index.htm#002>)

各 中 学 校 長 様

## 新学習指導要領の先行実施に向けた準備チェックリスト

いよいよ4月から新学習指導要領の移行期間に入ります。各中学校ではすでに準備を進めておられることと思いますが、本年度中に貴校の先生方お一人お一人に最終チェックをしていただき、次年度に向けて万全の体制を整えてくださるようお願いいたします。

以下のようなチェックリストを作成しましたので御活用ください。

(平成21年2月 全日本中学校長会・文部科学省)

### 【 共通事項 】

新学習指導要領を読んだ。

新学習指導要領の解説を読んだ。

平成21年度からの移行期間中の各教科等における授業時数の増減を理解している。

平成21年度から全面実施される総則、道徳、総合的な学習の時間、特別活動の変更点を理解している。

### 【 各教科別事項 】

平成21年度から数学、理科で追加される指導内容を理解し、教育課程の編成で具体化している。

平成21年度に数学、理科で追加される指導内容について、現在使用している教科書に準拠した「補助教材」(冊子)が本年3月中に全中学校に配付されることを知っている。

平成21年度に理科で新たに必要になる実験器具等、教材の準備を進めている。

移行期間中の音楽(平成21年度から)、社会(平成22年度から)、国語(平成23年度から)のそれぞれの移行措置の内容を理解している。

新学習指導要領の趣旨・内容の理解を深めるため、以下の資料等も御活用ください。

- ・「生きる力」パンフレット(平成19年11月配付)
- ・平成20年1月中央教育審議会答申
- ・新しい学習指導要領ホームページ([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/new-cs/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/index.htm))
- ・初中教育ニュース(文部科学省初等中等教育局メールマガジン)  
(<http://www.mext.go.jp/magazine/index.htm#002>)

# 平成21年4月から 新しい小学校学習指導要領が先行実施されます

- 文部科学省では、平成20年3月に小学校学習指導要領の改訂を行いました。今回の改訂では、子どもたちに「生きる力」をはぐくむため、授業時数を増加するとともに、言語活動や理数教育、外国語教育、道徳教育などを充実しています。
- 新学習指導要領の全面的な実施は平成23年度からですが、平成21年度から算数、理科を中心に新しい内容を一部先行して学習します。

## 平成21年4月からの主な変更点

### ●授業時数が増加します

・算数(1～6年)、理科(3～6年)、体育(1・2年)の授業時数が増加し、総授業時数が全学年で週1コマ分増加します。

  → 授業時数増加

授業時数が増加する教科	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生	
	H20	H21										
算数	3.4	4	4.4	5	4.3	5	4.3	5	4.3	5	4.3	5
理科					2	2.6	2.6	3	2.7	3	2.7	3
体育	2.6	3	2.6	3	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6
総授業時数	23	24	24	25	26	27	27	28	27	28	27	28

※数字は1週間当たりのコマ数 ※実際の授業時数や時間割は、この時数をもとにそれぞれの学校で決められています。

### ●算数、理科に新しい内容が加わります

新しい内容の例	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
算数	簡単な2けたのたし算・ひき算、時刻の読み方	簡単な3けたのたし算・ひき算、時間の単位	重さの単位(t)、二等辺三角形、正三角形、円、角	小数×整数、小数÷整数、立方体、直方体	ひし形・台形の面積、正多角形、図形の合同	縮図や拡大図、文字を用いた式(a, x)など
理科	—	—	風やゴムの働き	人の体のつくりと運動	水中の小さな生物	月と太陽

- ・新しい内容を学習するため、教科書会社が作成した「補助教材」(冊子)がすべての児童に配布されます。(右は6年生算数の各教科書準拠の補助教材と目次の例)



- ☆「外国語活動」が平成23年度からすべての学校ではじまります。→平成21年度から「外国語活動」をはじめめる学校もあります。

- ・5・6年生の児童に英語ノートが配布されます。



※さらに詳しい情報は「新しい学習指導要領」ホームページ(文部科学省トップページ>トピックス)をご覧ください。

### 「心を育む」ための提案

文部科学省では、「心を育む」取組として次のような提案を推進しています。

子どもたちに学習習慣・生活習慣を身に付けさせるため、各御家庭での取組をお願いします。

- 「読み書きそろばん・外遊び」を推進する。

～「早寝早起き朝ごはん」と共に、生きる基礎を養う活動を積極的に行おう！～

- 家庭で、生活の基本的ルールをつくる。

～家庭は全ての教育の出発点。携帯電話の使い方など、家庭で基本的なルールづくりを行おう！～

# 平成21年4月から 新しい中学校学習指導要領が先行実施されます

- 文部科学省では、平成20年3月に中学校学習指導要領の改訂を行いました。今回の改訂では、子どもたちに「生きる力」をはぐくむため、授業時数を増加するとともに、言語活動や理数教育、外国語教育、道徳教育などを充実しています。
- 新学習指導要領の全面的な実施は平成24年度からですが、平成21年度から数学、理科を中心に新しい内容を一部先行して学習します。

## 平成21年4月からの主な変更点

### ●授業時数が増加します

・数学(1年)、理科(3年)の授業時数が増加します

  → 授業時数増加

授業時数が 増加する教科	1年生		2年生		3年生	
	H20	H21	H20	H21	H20	H21
数学	3	4	3	3	3	3
理科	3	3	3	3	2.3	3

※数字は1週間当たりのコマ数 ※実際の授業時数や時間割は、この時数をもとにそれぞれの学校で決められています。

### ●数学(1年生)、理科(1・3年生)に新しい内容が加わります

新しい内容の例	1年生	2年生	3年生
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球の表面積(<math>S=4\pi r^2</math>)と体積(<math>V=\frac{4}{3}\pi r^3</math>)</li> <li>・代表値などを用いた資料の傾向の説明</li> </ul>	—	—
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・力とばねの伸び</li> <li>・PEやPETなどのプラスチックの性質</li> <li>・シダ植物やコケ植物</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水溶液とイオン</li> <li>・遺伝の規則性と遺伝子</li> <li>・月の運動と見え方</li> </ul>

・新しい内容を学習するため、1年生と3年生の生徒に教科書会社が作成した「補助教材」(冊子)が配布されます。(下は3年生理科の各教科書準拠の補助教材と目次例)



☆平成22年度からは、数学(3年生)、理科(2年生)についても、授業時数が増加し、新しい内容が加わります。  
※さらに詳しい情報は「新しい学習指導要領」ホームページ(文部科学省トップページ>トピックス)をご覧ください。

### 「心を育む」ための提案

文部科学省では、「心を育む」取組として次のような提案を推進しています。

子どもたちに学習習慣・生活習慣を身に付けさせるため、各御家庭での取組をお願いします。

#### ○「読み書きそろばん・外遊び」を推進する。

～「早寝早起き朝ごはん」と共に、生きる基礎を養う活動を積極的に行おう！～

#### ○家庭で、生活の基本的ルールをつくる。

～家庭は全ての教育の出発点。携帯電話の使い方など、家庭で基本的なルールづくりを行おう！～